

新しい楽しみ

岩城中学校二年 亀井瑠偉



岩城橋開通。長く待ち望んでいた日がとうとうやってきました。橋が開通したら何が変わるだろう。工事の進み具合を見ながら、そう思っていました。

一番の変化は、上島町内の人々の交流です。

岩城島の人にとって、島外への移動は船しかありませんでした。しかし、これからは自由に移動できます。他の学校との交流学习。塾や習い事。買い物や仕事、遊び。あらゆることの幅が広がります。僕は今まで、「船に乗らないといけない。」とか「お金も時間もかかる。」という気持ちがありました。生名のスポレクへは小学生の時に来行っていました。でも、橋がなかったらまた行ってみたくない

です。今までは岩城島が遊び場でしたが、これからは上島町が遊び場になりそうです。まずは、友達と一緒に橋の上をランニングしたいです。自転車でも渡ってみたいです。どんな景色が見えるのか、そして、どんな気持ちになるのか楽しみです。

次の変化は、観光客の増加です。四島がつながったことは魅力的だと思います。今まで以上にサイクリストが増えるのではないでしょう。そうすれば、上島町の良さをたくさんの人に知ってもらえることができます。岩城の積善山、弓削島荘や松原、生名の波岡田キャンプ場や三秀園、魚島・高井神のマンガアート。そして上島町を囲む美しい海。レモンや味噌、海苔や魚など特産品もあります。改めて自慢できるものがたくさんあると感じました。

僕は、岩城橋が開通すると、良い事だらけだと思っていました。しかし、よく考えてみると、いろいろな課題も見えてきました。車や自転車を利用できる人達は大丈夫かもしれませんが、バスしか移動手段が無い人はどうでしょう。交通量の増加による事故も増えるかもしれません。ゴミも増えると思います。一番考えなくてはならないことは、上島町の魅力を発信

することです。自慢できるものがたくさんありますが、それを受け継ぎ、発展させていくのは、僕たちの役割です。岩城島以外のことについては、まだ勉強不足です。他の島の人達との交流を通して、意識を高める必要があります。他にもいろいろな行事や、清掃活動のボランティアに参加するなど、今からできること、自分にできることを見つけて実行していきたいです。僕たちのふるさと上島町をより良くしていくために。「岩城橋が開通してよかった。」上島町民みんなが、心からそう思えるように。



たくさん希望が詰まった橋

弓削中学校二年 大本亜沙美



新たな橋が開通しました。上島町内の私が住んでいる生名島と、隣にある岩城島がつながったのです。私は通り過ぎるたびにどんな工事が進んで行く様子を見て、橋が開通するのをとっても楽しみにしていました。今回橋がつながったことによってこれからどのようなメリットが生まれるかを考えました。

一つ目は、交通手段が増えたことです。私は部活動でソフトテニスをしています。練習試合で岩城中学校の人たちと試合を行ったことがあります。私たちの学校まで来てもらうことが多かったのですが、気付くことができなかったけれど、その状況について考えてみる

つまった橋です。この一本の橋から新たな未来がたくさん見えてきます。私はこれから上島町が変わっていく姿を想像することができてとても楽しみです。

上島町の架け橋

弓削中学校二年 中根 維花



今から二十六年前、弓削大橋が開通し佐島との行き来が便利になりました。それから十一年後、生名橋が開通し生名とも、行き来が便利になりました。そして、五年の月日をかけ、二〇二二年岩城橋が開通しました。

私が、生まれた時には弓削大橋は開通しており、四歳の頃に生名橋が開通したため、橋が架かっていることについて、あまり関心を抱いていませんでした。用事があ

れば橋を渡って出かけることが当たり前前で、昔は船だったことを考えると、今さらではありますが、橋が架かっていることは便利だと感じられます。

小学校六年生の頃、授業の一環で建設中の岩城橋の見学に行きました。そこでは、重機に乗せていただいたり、橋を架けるにあたり土木についてお話をいただいたりしました。たくさんの人たちの力が合わさり、岩城橋が完成するところを間近で見学することができ、ますます楽しみになりました。

中学校に入学し、生名の友達と一緒にになりました。それまで小学校の頃は、何度か生名や岩城との交流がありました。やはり橋でつながっている生名の方が交流しやすかったと感じます。

これからは、岩城とも、より交流がしやすくなると思います。船だと難しい場面があったと思いますが、橋だと気軽に行き来できます。授業でのふれあい学習はもちろん、部活動を通して交流しやすくなります。両校、ソフトテニス部があり、良きライバルではあります。練習試合を繰り返すことで互いに切磋琢磨することができます。

また、お互いの島について今まで以上に知る機会が増えると予想

され、これは新たな可能性につながると思います。これまで知らなかったことを知れたり、知っていることについてもっと深く知れたりすることができると思います。橋がつながること。それは多くの人たちが待ちに待っていたことだと思えます。橋ができるまで、設計図を描いた人。それを元に部材を塗装した人、組み立てた人など数えきれないほどの人たちの力が合わさり、完成しました。この感謝の気持ちを忘れないとともに、たくさんの方と交流をして、上島町がより一つになればと思います。



岩城橋供用開始